

弘前大学医学部附属病院で診療を受けられた皆様へ

当院では下記の臨床研究に用いるため、患者さんの試料・情報を利用させていただいておりますので、お知らせいたします。

臨床研究名称： ポリグリコール酸シート及びフィブリン糊を併用した上顎部分切除術に関する研究

研究の目的

上顎部分切除術は上顎洞への穿孔を伴うことが多く、術後に構音障害、摂食障害など機能障害を来すことがあります。本術式はこの機能障害を減らせる可能性があり、より多くの患者様に本術式が適用できるようになるよう、その選択基準や予後因子を検討することが目的です。

研究実施期間： 実施許可日～ 令和 10 年 3 月 31 日

対象となる方： 2016 年 1 月 1 日から 2022 年 12 月 31 日の期間において、当科で口腔癌に対し上顎部分切除術を施行された方のうち、ポリグリコール酸シート及びフィブリン糊を併用した方（術後の経過観察が他院の方は除く）

利用させていただきたい試料・情報について

（他機関に提供する場合、提供先機関の名称及び当該機関の研究責任者氏名含む）

上記の対象者のうち、選択基準に該当し、除外基準に該当しない方の診療録（カルテ）から以下の情報を抽出し、本研究に利用します。

性別、年齢、臨床診断名、ステージ、初診時腫瘍径、臨床視診型、画像による骨吸収像の有無・深達度、PET-CT SUV 値、生検結果、手術方法、経口摂取開始時期、上皮化の時期、病理組織検査による組織型・YK 分類・骨浸潤有無、観察期間および再発・転移の有無等

なお、本研究の実施にあたっては個人が特定できないよう匿名化して実施します。

また、本研究の結果は、関連学会や学会誌への論文投稿にて公表されますが、個人が特定できない状態で情報を利用します。

本研究課題について、より詳細な内容をお知りになりたい場合や、試料・情報の利用に同意いただけない患者さん/その代理人の方は、以下の連絡先までご連絡ください。

研究への利用に同意いただけない場合、当該患者さんの試料・情報については対象から除外します。ただし、連絡いただいた時点で既に研究成果公表済の場合は、該当者のデータのみを削除する等の対応は出来かねますので、ご了承願います。

本件連絡先

弘前大学医学部附属病院歯科口腔外科
助教 田中祐介 連絡先：0172-39-5127

